

4月から 子ども手当は 児童手当に 変わりました

24年4月から、国の「子ども手当制度」は「児童手当制度」に変わりました。

24年3月分までの「子ども手当」を受給していた方は、手続きの必要はありません。

4月・5月分の「児童手当」の金額は、24年3月分までと変わリません。

6月分以降の「児童手当」

から、所得制限が設けられます。対象の方には、6月中旬以降に現況届をお送りする予定です。詳しくは、「広報しんじゅく」後号や新宿区ホームページなどでお知らせします。

【問合せ】子ども家庭課子ども医療・手当係(本庁舎2階 ☎(5273)4546・☎(3209)1145)へ。



あかぎ児童遊園(赤城下町21、東京メトロ東西線神楽坂駅徒歩5分)のシンボルになっているのが、大きなゾウのすべり台。

公園の高低差を利用して作られた2頭のゾウが仲良く並び、子どもたちを出迎えます。ゾウの長い鼻をすべった後は、登れるように突起をつけた「クライミングウォール」の耳で遊ぶこともでき、本物のゾウと遊んでいるよう。

すべり台は、熟練の技を持つ職人が丹念にコンクリートを磨き、表面を滑らかにしました。この手法は「人研ぎ(じんとき)」とも呼ばれ、工場で作られた遊具とは一味違う、職人の技が光るすべり台です。

また、あかぎ児童遊園入口の細い園路には、タイヤで作られたギザギザの模様があります。この模様を口に見立てて公園を上から見ると、ワニが出現(下図)。

皆さんも、公園の意外な秘密を探してみませんか。



▲あかぎ児童遊園に潜む「秘密のワニ」

ぶらり公園散歩② 見つけて楽しい 公園のお気に入り

身近な自然と触れ合い、地域のつながりを深める公園の魅力を、シリーズで紹介しています(11回予定)。今回は、子どもたちが楽しく遊べるよう、工夫を凝らした遊具を紹介しします。

【問合せ】みどり公園課公園管理係(本庁舎7階 ☎(5273)3914・☎(3209)5595)へ。

★★★ 見て触れて遊ぼう みんなのお気に入り ★★★

ちびっこ広場の人気者

新宿中央公園(西新宿2-11)
クジラとカバの遊具



頂上目指して!
白銀公園(白銀町3)
大きな石の山



別名「キリン公園」
西大久保児童遊園(大久保2-8)
キリンのすべり台

地域の歴史や文化を未来につなげよう 新たに5件を認定 地域文化財

区では、23年4月に文化財保護条例を一部改正し、「地域文化財」制度を設けました。23年10月に初めて認定した10件に続き、新たに5件を3月16日付で認定しました。

地域文化財は、「五感で楽しむ新宿観光ガイドブック」(文化観光課 特別出張所等で配布中)や新宿区ホームページ等で、地域の文化資源として広く紹介していきます。

【問合せ】文化観光課文化資源係(本庁舎1階 ☎(5273)3563・☎(3209)1500)へ。

地域文化財とは

指定文化財・登録文化財は、主に江戸時代から戦前までを対象にしてきましたが、地域文化財は対象を戦後や高度経済成長期など近現代まで拡大し、地域で継承されている身近な「もの」や「場所」を、次の世代へ伝えていこうという取り組みです。地域の皆さんからも広く情報をお寄せいただき、次の6つの分野でまちの歴史や文化を物語る「もの」や「場所」を認定しています。

- ▼都市・産業分野
- ▼文化・芸術分野
- ▼歴史分野
- ▼生活分野
- ▼平和分野
- ▼自然分野

都市・産業分野・生活分野

名曲喫茶らんぶる

新宿3-31-3

昭和30年(1955年)から現在地で営業を続ける名曲喫茶で、建物は建て替えられましたが、椅子とテーブルは当時のものを使用しています。名曲喫茶・歌声喫茶などが数多く営業していた、戦後の新宿の面影を残しています。



文化・芸術分野

オブジェ 飲み(PLAISIR)

四谷1-7、持田製薬(株)本社前

岡本太郎作のブロンズ製のオブジェで、昭和53年(1978年)10月に持田製薬(株)創業65周年を記念して制作されたものです。「顔」をモチーフとし、公共空間を彩るパブリックアートとして親しまれています。



歴史分野

源兵衛子育地蔵尊の石造物群

西早稲田2-18-26隣、源兵衛子育地蔵尊内

地蔵尊と庚申塔(江戸時代に製作)、馬頭観音(明治・大正時代に製作)、道標(製作時期不明)で構成される石造物群です。現在も、日常的な信仰の対象として、地域の皆さんに親しまれています。



平和分野

太平洋戦争本土初空襲の地跡

早稲田鶴巻町519、岡崎医院

昭和17年(1942年)4月18日、爆撃機B-25による本土初空襲で、早稲田鶴巻町・馬場下町に焼夷(しょうい)弾が投下されたとき、建物が延焼し大きな被害を受けた岡崎病院があった場所です。太平洋戦争の甚大な被害を伝える史跡です。



平和分野

彰忠碑

西早稲田2-18-26隣、源兵衛子育地蔵尊内

大正3年(1914年)、戸塚町兵員慰労義友会が、高さ279cm・幅242cmの伊予青石(緑泥片岩)の一枚岩を使用して建てた記念碑です。日清戦争・日露戦争で、当時の戸塚村から出征した方の名が刻まれ、戦争の記憶を今日に伝えています。



地域文化財の情報を お寄せください

郵送またはファックス(住所・氏名・電話番号、文化財の名称・所在地・推薦理由を記入)で、文化観光課文化資源係(〒160-8484歌舞伎町1-4-11、本庁舎1階) ☎(3209)1500へ情報をお寄せください。区から問い合わせる場合がありますので、匿名での応募はご遠慮ください。専門的な調査・検討を経て認定します。